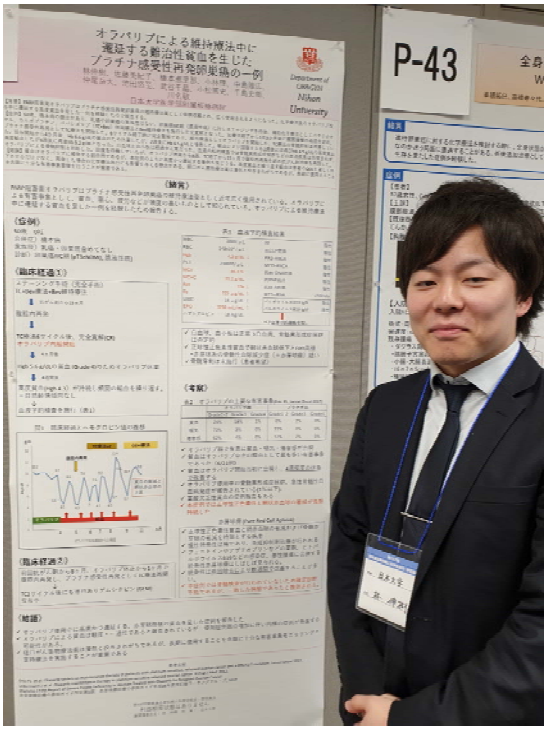
日本大学産婦人科
同窓会・教室
News Letter vol.08
2019年8月

令和元年度　同窓会総会　学術集会開催

2019年6月27日、同窓会総会および学術集会を開催させて頂きました。当日は聖マリアンナ医科大学教授の鈴木直先生に『小児・AYA世代がん患者に対するがん・生殖医療の現状-卵巣組織凍結・移植の基礎的、臨床的検討』に関し御講演頂きました。近年がん診療に関して特に注目を浴びている分野で、非常に興味深いお話でございました。同日は34人の同窓の先生方にご参加頂き、計58名の先生方による大変盛況な会となりました。改めてご参加頂いた先生方に御礼申し上げます。

祝！Award Hunter; 林伸樹君　関東連合にて2回連続の受賞

第136回関東連合産科婦人科学会にて『子宮頸癌に対するパクリタキセル＋シスプラチン＋ベバシツマブ療法中に可逆性後頭葉白質脳症を発症した一例』にて若手優秀演題賞を受賞していた若手のホープ、林伸樹君（平成30年入局）が2019年6月15日から16日に開催された第137回関東連合産科婦人科学会においても『オラパリブによる維持療法中に遷延する難治性貧血貧血』にて再度若手優秀演題賞を受賞しました。
指導教官はどちらも佐藤美紀子先生です。
林先生、おめでとうございます。今後も頑張ってください。



池田悠至君　婦人科腫瘍学会で優秀演題賞受賞

先号に引き続き私（池田）の話題で恐縮でございますが、2019年7月4日から6日に新潟で開催された第61回婦人科腫瘍学会にて私の演題『Prognostic significance of the number of pelvic lymph-nodes resection in patients with cervical adenocarcinoma; An analysis from JGOG 1070S study』が高得点演題に選ばれ、その中で選ばれる優秀演題賞に選んで頂きました。
これも一重に平素より諸先輩方から色々と御指導頂いている賜物でございます。
この場を借りて御礼申し上げます。

ロボット支援下手術　順調に症例集積中

当院で開始しているロボット支援下手術ですが、順調に症例を集積しております。現在まで4例を終了し、特に大きな合併症など生じておりません。引き続き症例集積を続けていきます。子宮体癌（類内膜癌 G1, G2）のStage1A症例が対象となりますので、同窓の先生方におかれましては対象となる患者様がいらっしゃった場合、積極的に板橋までご紹介頂ければ幸いです。

ホームページ全面改訂

現在、医局のホームページを全面改訂しております。
今までは全て業者に委託しておりましたが、非常に高額な維持費および更新までの煩雑さがあり、この度自作してみました。
素人仕事でございますので、細部の作りこみなど甘い部分も多々ございますが、頻回に、しかも無料で更新できる利点を生かし、頻繁に先生方に教室の近況をお知らせ出来ればと考えております。

新ホームページアドレス：https://www.nichidaisanfujinka.com

勧誘戦線真っ盛り

来年度の新入医局員勧誘のため、8月7日（水）に医局納涼会を兼ねた医局説明会を行いました。
当日は対象となる1年目及び2年目研修医が14名参加し、千島先生の乾杯の音頭に始まり各研修医の自己紹介、池田からの医局紹介、豪華景品の集まるビンゴ、DJ.AYA（平成30年入局）による音楽、そして最後には川名教授からのご挨拶で締まるという、非常に盛り上がりのある会となりました。
しかし、現在の所入局意思を明確に表明してくれているのは1名のみとなります。同窓の先生方で産婦人科医を志す研修医をご存知の方がいらっしゃれば、是非当院の見学をお勧め下さい。池田（nichidaisanpuikyokucyo@gmail.com）までご連絡下さい。

今後の行事予定

2019年10月18日（金）　第4回区西桜門産婦人科研究会
　今回は長崎大学より三浦清徳教授をお招きし、『産婦人科における遺伝診療』で御講演を頂きます。

2019年12月21日（土）　同窓会教室忘年会

発行所：日本大学医学部産科婦人科学教室同窓会
〒173-8610　東京都板橋区大谷口上町30-1　日本大学医学部附属板橋病院
産婦人科　　TEL 03-3972-8111
発行者：鈴木国興　　編集者：池田悠至（医局長）